

学年	2学年		教科 目標	学 習 内 容		評価規準及び評価方法
教科	技術科					
月	課	単元名	時数			
4		情報に関する技術	2	情報とわたしたちの生活 ・情報社会の技術 ・情報の技術とその役割 コンピュータと情報処理 ・コンピュータの構成 ・情報を処理するしくみ		【生活や技術への意欲・関心・態度】 ・生活の場面の中からコンピュータや生物育成の技術が利用されている場面や理由に関心を持ち、進んで考えることができる。 ・情報や生物育成と生活との関わりを進んで考えることができる。 ・作品の制作や栽培に意欲的に作業に取り組む姿勢がある。 <評価方法> 授業の取り組み・提出物・自己評価表・定期テスト
5		情報に関する技術	3	デジタル作品の設計と制作 ・ワードプロセッサソフトウェアの利用		
6		生物育成に関する技術	4	わたしたちの生活と生物育成 作物の栽培 ・栽培ごよみ ・環境要因 ・土づくり、肥料 ・たねまき、育苗と植えつけ ・定植後の管理 ・栽培計画 ・リーフレタスの栽培		【生活を工夫し創造する能力】 ・集めたい情報の項目や観点をあげることができる。 ・コンピュータの特徴を活かし、制作品を工夫している。 ・栽培技術の工夫について考えることができる。 <評価方法> 授業の取り組み・作品・提出物・定期テスト
7		生物育成に関する技術	2	作物の栽培 ・栽培ごよみ ・環境要因 ・土づくり、肥料 ・たねまき、育苗と植えつけ ・定植後の管理 ・栽培計画 ・リーフレタスの栽培 生物育成に関する技術とわたしたち		
9		情報に関する技術	4	デジタル作品の設計と制作 ・表計算処理ソフトウェアの利用 コンピュータと情報処理 ・デジタル化の方法 ・デジタル化した情報の量と保存		【生活の技能】 ・デジタル作品を制作することができる。 ・制御のしくみを理解し、模型を制御できる。 ・栽培の作業を適切に行うことができる。 <評価方法> 授業の取り組み・作品・提出物・定期テスト
10		情報に関する技術	4	デジタル作品の設計と制作 ・表計算処理ソフトウェアの利用 情報通信ネットワークの利用 ・ネットワークの構成 ・ネットワークでできること ・情報を伝えるしくみ		
11		情報に関する技術	4	プログラムによる計測・制御 ・生活の中にある制御 ・計測・制御システム ・処理の手順とプログラム ・プログラムによる模型の制御		【生活や技術についての知識・理解】 ・コンピュータの利用方法や働きについて説明できる。 ・アプリケーションソフトウェアの機能や用途がわかる。 ・Webページの構造やプロバイダ、サーバの役割が理解できる。 ・栽培の方法や語句について理解している。 ・コンピュータや栽培の基礎的事項について理解している。 <評価方法> 定期テスト・提出物
12		情報に関する技術	3	プログラムによる計測・制御 ・処理の手順とプログラム ・プログラムによる模型の制御		
1		情報に関する技術	2	プログラムによる計測・制御 ・処理の手順とプログラム ・プログラムによる模型の制御 ネットワークと情報セキュリティ ・ネットワークの安全性		
2		情報に関する技術	4	デジタル作品の設計と制作 ・プレゼンテーションソフトウェアの利用		
3		情報に関する技術	3	デジタル作品の設計と制作 ・プレゼンテーションソフトウェアの利用 情報モラルと知的財産 ・利用するときや発信するときのモラル ・人権や個人情報の保護 ・知的財産の保護 情報に関する技術とわたしたち		
			35	合計授業時間数		